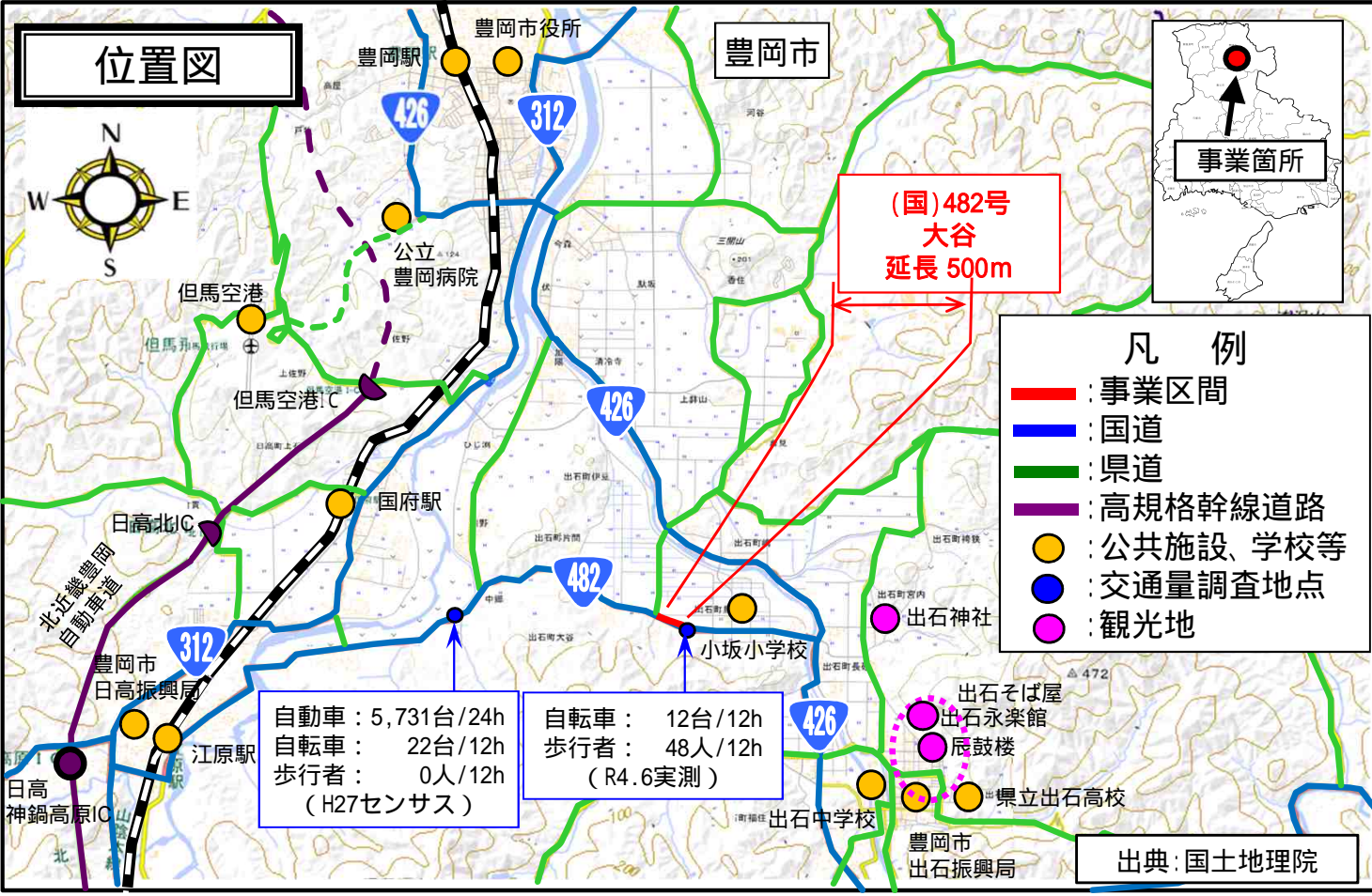


道路事業 国道482号〔大谷〕



目的

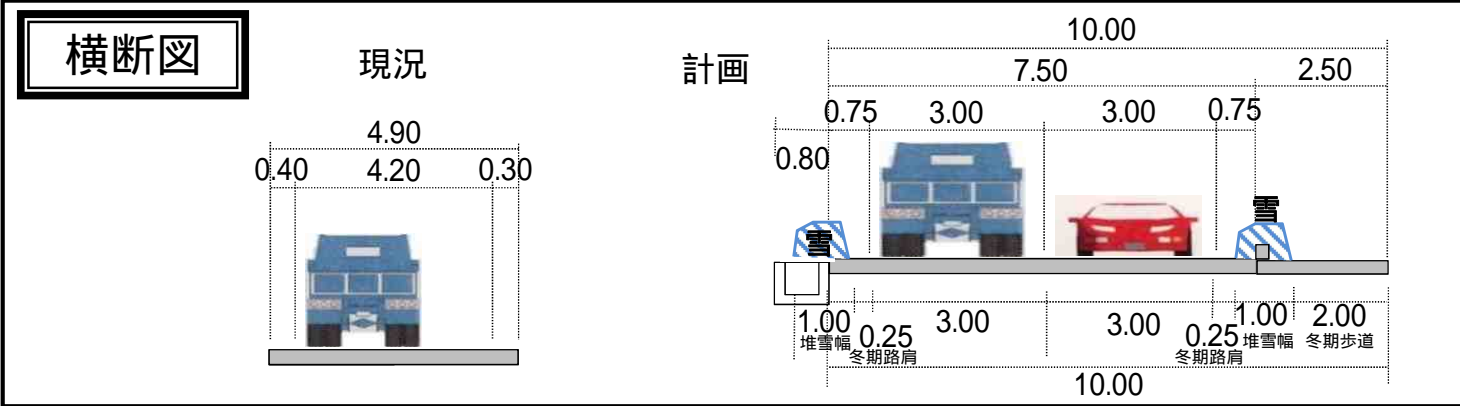
安全・安心で円滑な交通の確保
歩行者の安全確保
観光地へのアクセス向上

事業概要

事業区間 : 豊岡市出石町丸中まるなか ~ 大谷おおたに
 総事業費 : 3.1億円
 内用地補償費 : 1.3億円
 事業期間 : R5 ~ R8
 事業概要 : 現道拡幅
 延長 : 500m
 計画交通量 : 3,700台/日 (R12推計)
 計画幅員 : 6.0m (10.0m)
 費用便益比B/C : 2.7

工程表

工種	年度			
	R5	R6	R7	R8
調査設計				
用地補償				
工事				



事業の必要性・優先性

国道482号の本区間は、緊急輸送道路である国道312号と国道426号を結ぶルートにあり、地域防災を支える道路であるが、車道幅員が狭小であるため、大型車・乗用車の離合が困難な状況である。このため、道路を拡幅することにより、防災道路としての機能向上を図る。

本区間のみ歩道がないため、歩道の連続性を確保する。

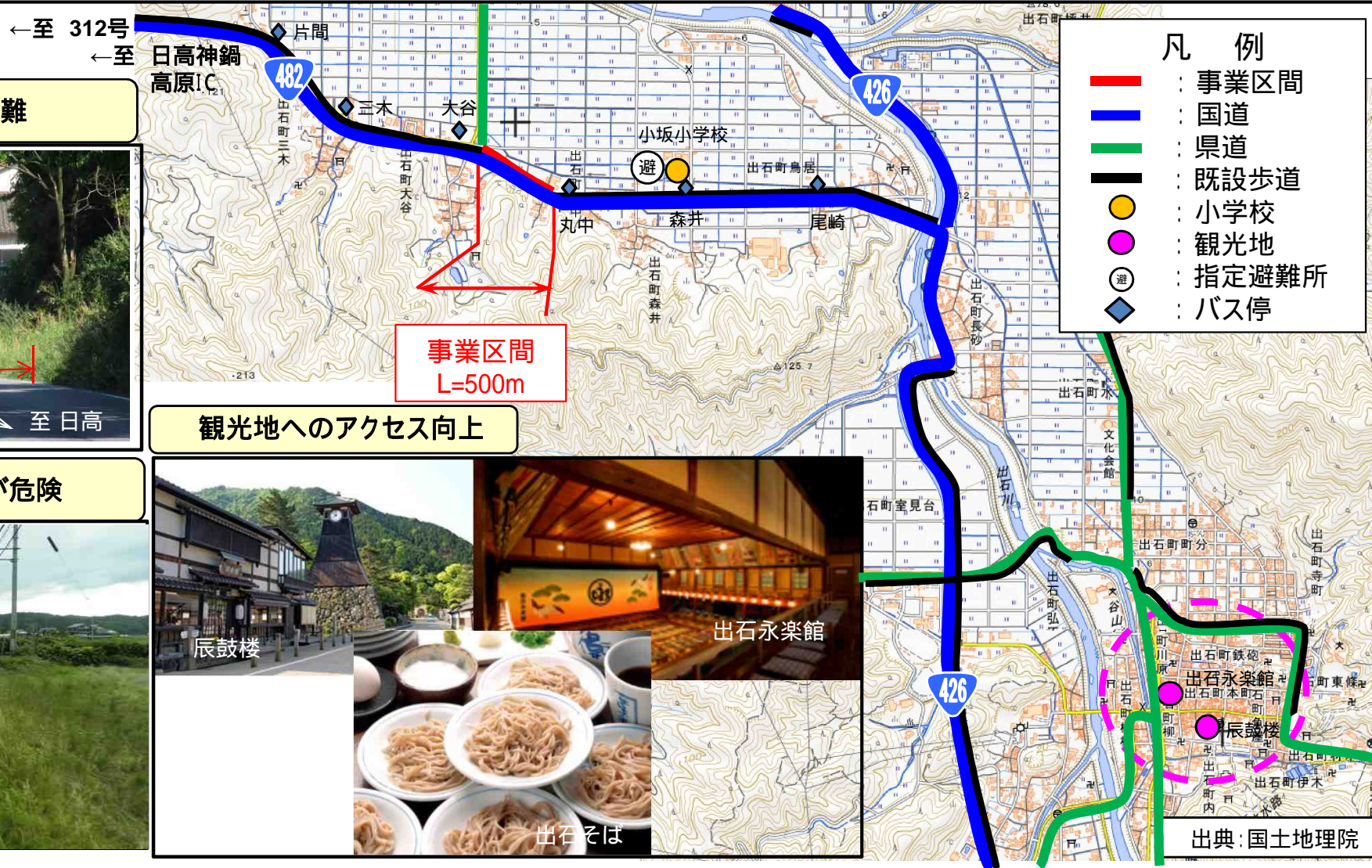
北近畿豊岡自動車道日高神鍋高原ICから、著名な観光地である出石へ向かう重要なアクセス道路であり、本区間を整備することで、観光地へのアクセス向上を図る。

現況写真

幅員が狭く車両の離合が困難



歩道がなく歩行者の通行が危険



観光地へのアクセス向上

